

市長コラム



美杉での映画ロケ

津市長 前業泰幸

直木賞作家・三浦しんさんのベストセラー小説『かみさひ神去なあなあ日常』が映画化されます。

主人公は都会の高校を卒業したばかりの平野勇氣。ひょんなことから三重県中西部の山奥にある神去村で林業に従事することになります。そこで自然を相手に悠々と生きる人たちと出会い、林業のとてつもない魅力に気付き、成長していく物語です。神去村は美杉町をモデルにしていると思われ、6月から7月にかけて美杉各地でロケが行われました。

監督は数々のヒット作を送り出し注目を集める実力派の矢口史靖さん。主人公平野勇氣役に染谷将太さん、勇気が想いを寄せるヒロイン石井直紀に長澤

まさみさん、林業の天才飯田ヨキは伊藤英明さんという豪華キャストです。1年以上に及ぶ入念な事前調査の末、美杉の美しい風景や生き生きとしたくらしの場が撮影ポイントとして選ばれました。

クランク・インの直後、矢口監督とお話する機会に恵まれました。監督は、「林業という生業の厳しさと生活の風情を感じていただける、野趣溢れる映画を作りたい。生き物のサイクルの中にどっぷり浸かってほしい。」と熱く語っていただきました。

映画撮影には、地元の皆様に深いご理解と暖かいご支援をいただきました。エキストラの募集には津フィルムコミッション・ロケッ津もご尽力くださり、延べ1,500人を超える方が出演されました。消防隊員、消防団員も全面的にご協力くださったほか、津市美杉総合支所では、地元調整を一手に引き受け、地元配慮したスムーズな撮影の進行に貢献するなど、監督やスタッフの皆様からも厚い信頼を得ていました。

映画のタイトルは、『WOOD JOB!(ウッジョブ!)〜神去なあなあ日常〜』。美杉の美しい自然の中で撮影されたダイナミックな「青春林業エンタテインメント」は2014年に公開されます。

「TV版市長コラム」では、前業市長がこのテーマを語ります

HP 津市長コラム |

市長活動日記から

■津市消防団夏期訓練(津市モーターボート競走場)…6月16日



消防団員350人と消防職員60人が参加した津市消防団の夏期訓練が行われ、基本技能である消防操法訓練や火災現場を想定した放水訓練、救護訓練に取り組みました。こうした訓練の繰り返しにより、現場での対応力の高い消防団員として献身的な活躍をされていることにあらためて敬意を表します。

今回の訓練には、三重短期大学に発足した学生消防団である「学生機能別団員」の20人も参加しました。地域を守るという崇高な気持ちを持って活動に加わった学生の皆様のご活躍と、若者たちへの広がりを感じています。

■東京大学経済学部 講演「自治体経営の最前線」…6月26日

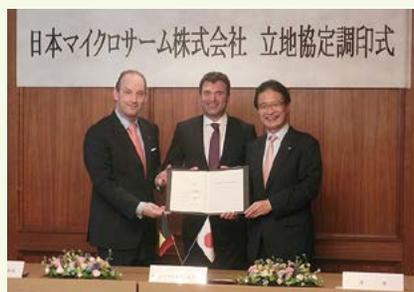
地方公共団体金融機構からのご依頼をいただき、東京大学経済学部の3・4年生に地方行政の講演をさせていただきました。タイトルは「自治体経営の最前線」。

市民との対話と連携により政策を実施し、成果をお届けする最前線での取り組みを、防災、子育て、行財政改革、予算編成実務などの実例をとりまぜながらお話ししました。

受講生の意識は高く、市民や市議会との議論の実際、地方公務員の給与問題、マスコミとの関係等、多岐にわたり熱心なご質問をいただき、真摯にお答えしました。



■日本マイクロサーム株式会社立地協定調印式…6月27日



ベルギーを拠点とする高性能耐熱断熱材メーカーであるマイクロサーム・グループの日本法人「日本マイクロサーム株式会社」の立地協定調印式があり、同社のスティーブン・ヘイテンス代表取締役社長と、駐日ベルギー王国大使館のリュック・リーバウト大使とともに協定書に署名しました。同社は、津市にアジアでの製造拠点となる工場を整備されるとともに、東京の本社機能も移転されます。世界で活躍する企業が、津市を選び立地されたことは大変誇らしく、また、市長として誘致に貢献できたことをうれしく思います。

「市長活動日記」は津市ホームページでご覧になれます

HP 津市長活動日記 |